

ふくしのどようがっこうin下関

ここ数年、ヤングケアラーに関する様々な啓発活動がなされ、山口県においてもヤングケアラーの認識は広まったように思います。

今後は、ヤングケアラーに具体的な支援を展開していくフェーズに入ってくるのではないかと感じています。

そこで今回、ヤングケアラー・若者ケアラーの支援に精通した方たちをお招きし、支援の実際や当事者の気持ちをご教示いただいたうえで、事例を通してその支援の「あり方」と「具体的な方法」について学ぶことを目的とした講演会を企画しました。

お二人が揃って山口県にいらっしゃる大変貴重な機会ですので、多くの方のご参加をよろしくお願いいたします。

■日時 ※受付は9:30～
2025年10月18日(土)
10:00～15:30

■場所
海峡メッセ下関 801大会議室
(山口県国際総合センター)



田中 悠美子氏 Tanaka Yumiko

社会福祉学博士、社会福祉士、介護福祉士。
一般社団法人ケアラーワークス代表理事。
立教大学や成蹊大学の非常勤講師を務める。
ケアラー・ヤングケアラーの研究や啓発、政策提言などを行っている。また、東京都などのヤングケアラー支援に係る委員会や協議会の委員を務めたり、若年認知症の親と向き合う子ども世代のピアサポート活動等を展開している。

高岡 里衣氏 Takaoka Rie

9歳の頃から24年間、難病の母親のケアに携わる。
現在は、ケアと自己実現の両立に悩んだ経験から、ヤングケアラー・若者ケアラーの支援活動に関わる。
講演・研修会など啓発活動、体験談やヤングケアラーに関する執筆(『ヤングケアラー わたしの語り』2020年/生活書院/澁谷智子編他)、所属団体を通じての相談、イベント等の企画運営など多岐にわたって活躍中。



■主催 NPO法人コネクト・ワン 代表 藤本 真樹

NPO法人コネクト・ワンは、2020年に「だれにもやさしいまちづくり」を理念とし、周南市に誕生しました。人と人をつなぐことにこだわって、子どもの福祉教育などに力を尽くしています。2022年からヤングケアラーの課題に取り組み、これまで研修会や講演会、イベントを開催してきました。詳細は、ホームページ「ふくし・しようよ」でご確認ください！

■プログラム ※受付 9:30～

10:00 講演会(第1部)

「ヤングケアラー支援の実情と課題」

講師:田中 悠美子 氏

「元ヤングケアラーの経験から、“こどもまんなか”と“信頼できるおとな”について」

当事者スピーカー:高岡 里衣 氏

13:00 活動報告

■「下関市の取り組みについて」

下関市こども家庭センター:センター長 大園浩司 氏

■「下関市民活動団体『ダブルケア山口』の活動について」

下関市民活動団体ダブルケア山口:代表 野村まどか 氏

■「山口県ヤングケアラー専門相談窓口について」

山口県ヤングケアラー専門相談窓口担当者:江村尚也 氏

■「特定非営利活動法人コネクト・ワンの活動について」

特定非営利活動法人コネクト・ワン担当者

13:50 ワークショップ

■「“信頼できるおとな”として支援に必要な体制・資源を具体的に考えてみる」

コーディネーター・助言者 田中 悠美子 氏、高岡 里衣 氏

■定員 100人 ※どなたでも参加できます。参加費無料です。

■申込 申込は、下記のメールまたは申込フォームでお願いします。メールで送られる場合は、お名前・所属・職種・資格・お電話番号・メールアドレスを記載して送信してください。※〆切:令和7年10月10日(金)

■メールアドレス: be-yu@fukushiwashiyouyo.com

担当:樋口 Mobile. 090-7051-5931

■共催 下関市民活動登録団体 ダブルケア山口

■後援 山口県/下関市/下関市社会福祉協議会

この事業は、こどもの未来応援基金の支援を受け実施しています。



お申込フォーム